

## 4 文化財の調査

### (1) 指定候補文化財調査

調査物件	所在地	調査月日	調査者
石造阿弥陀三尊来迎供養塔	岩瀬村	7 26~27	田中委員
板碑供養塔	"	"	"
桐文木彩漆笈	須賀川市	8 5~6	高瀬委員
摺上川峡谷	福島市	8. 10~12	三本杉委員
仏立寺の古鏡	相馬市	8. 7~9	庄司委員
相馬家系図	"	"	菊池委員
熊野神社本殿、円満寺観音堂	喜多方市 西会津町	8. 10~13	草野委員
古民家調査	白河市 西郷村	8. 6~8	"
木造大田如来坐像ほか	郡山市	7 . 9	菊池委員 田中委員
東松、駒止湿原	会津坂下町 昭和村	9. 22~24	吉岡委員
明治建築、古民家	桑折町	2 . 22	草野委員

### (2) 東北縦貫自動車道建設地域埋蔵文化財調査

東北縦貫自動車道の建設によって破壊される埋蔵文化財の適正な保存をはかるため、決定路線区域の埋蔵文化財所在調査ならびに、発掘調査のため予備調査を実施した。

#### ① 所在調査

決定路線の発表に伴い、関係市町村教育委員会ならびに地元の考古学研究者の協力を得て、埋蔵文化財の所在状況の確認調査を行なった。

調査区間	調査月日	埋蔵文化財確認数
須賀川～二本松	6月20日～7月1日	25ヶ所
西郷～須賀川 二本松～安達	12月7日～15日	29ヶ所

#### ② 予備調査

所在調査によって確認された埋蔵文化財の規模・性格等を調べ、発掘調査計画書を作成するため、埋蔵文化財調査委員（考古学専攻者9名）による予備調査を実施した。

・期間 2月10日～3月25日

・調査数 38ヶ所

### (3) 新産地区民俗資料調査

新産都市地区において開発事業が急速にすすめられるのに伴い、地域住民の生活様式が急変し、このため生活・生産等に関する民俗資料が消滅・散逸する現状にあるので、用具等の収集保存を中心とした有形・無形の民俗資料の詳細調査を実施した。

・調査期間 42. 8. 8～13日（6日間）

・調査員 県文化財専門委員（民俗担当）および県内民俗学研究者

・調査地区 いわき市田鹿島地区

・調査内容 衣食住、生業、一生の儀礼、年中行事、昔話と伝記、民謡わらべうた、民俗芸能、村の組織等

### (4) 民俗芸能緊急調査

文化財保護委員会では、民俗芸能の無形文化財の指定をすすめるため、昨年に引続き全国各地の民俗芸能のうち、特に重要な価値を有するものの緊急調査を実施することになり、本県では次の民俗芸能が選ばれ、委託を受けて記録作成を行なった。

・対象芸能 御宝殿の田楽と獅子舞（いわき市勿来）

・記録内容 8ミリ映画（カラーを含む）録音、写真（カラスライドを含む）、文書記録

### (5) 重要遺跡調査

文化財保護委員会からの依頼により、重要遺跡の緊急指定のための資料作成を次のとおり実施した。

(遺跡名)	(所在地)	(担当者)
神谷作古墳群	いわき市平	渡辺一雄
桜井遺跡	原町市	竹馬国基
天神沢遺跡	鹿島町	"
横手廃寺跡	"	渡部晴雄
上野尻遺跡	西会津町	梅宮茂
外出遺跡	"	鈴木啓
亀ヶ森遺跡	会津坂下町	小滝利意
鎮守守古墳	"	"
原田遺跡	塩川町	"
蟹沢浜遺跡	猪苗代町	"

### (6) 民俗芸能所在調査

県内各地に遺存する民俗芸能を広く調査し、記録作成等保存を講ずべく所在、伝承記録作成等を行なった。

## 5 文化財の普及・公開

### (1) 第17回県民俗芸能大会

県教育委員会、会津坂下町、同教育委員会、福島民友新聞社の共催により、主として会津方に伝承されている民俗芸能を一般公開し、あわせて、出演芸能の記録作成を行なった。

・期 日 42. 9. 2

・場 所 会津坂下町体育館

・上演種目

粟生沢の三匹獅子	田島町	粟生沢若者団
西勝の彼岸獅子舞	会津高田町	彼岸獅子保存会
坂下の大神楽	会津坂下町	坂下町大神楽保存会
粟村神社御田植祭	"	粟村神社御田植祭保存会
伊佐須美神社の大大神楽	会津高田町	伊佐須美神社楽人
相馬民謡と踊り	相馬市	
冬木沢の空也念仏	河東村	空也念仏光陵会
本郷甚句	会津本郷町	

### (2) 第9回北海道・東北ブロック民俗芸能大会

8月20日岩手県盛岡市公会堂において、北海道・東北各県教育委員会の主催による北海道・東北ブロック民俗芸能大会が開催され、本県からは、東白川郡玉川村の「花笠念仏踊」が出演した。

### (3) 巡回文化財映画会

国民一般の文化財に対する理解と関心を深め、文化財保護思想の高揚をはかるため、文化財保護委員会の企画によ